

「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち “板橋”」



新たな基本構想を策定しました



問 合

政策企画課総合計画係 ☎ 3579-2013

基本構想とは、将来の板橋区の望ましいまちの姿を示すものであり、区政の長期的指針として、区はもとより、住み・働き・訪れるすべての人々や、地域の様々な団体、関係機関など区内のあらゆる主体がともに将来を展望し、共有するものです。

詳しくは、4・5面を
ご覧ください。

将来像を実現し、 区民の皆様が愛着と 誇りをもてる 板橋へ

板橋区長 坂本 健



平成27年度に策定した基本構想の想定時期が到来するとともに、現基本計画の計画期間が令和7年度をもって終了となることから、新たな基本構想・基本計画の策定に向けて、板橋区基本構想審議会を昨年の8月から今年の9月の答申までおよそ1年にわたり開催し、審議を重ねていただきました。この答申を受けて、区では10月14日に区議会の議決を経て、新たな基本構想を策定いたしました。

新たな基本構想では、令和8年度から概ね10年後を想定した将来像を「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」と定めています。さらに、将来像を9つの視点で具体化した「将来像につながる「9つのめざす姿」」を掲げ、どなたにとってもわかりやすくなるよう表現を工夫しています。

区を取り巻く社会経済環境や区民の生活様式は、コロナ禍の経験や、急激な少子高齢化の進行、気候変動による風水害の激化などにより著しく変化しています。このような、先行きが不透明で将来の予測が困難な時代に、新たな未来を切り拓いていくためには、時代の先を見越した、積極果敢な変革へのチャレンジが必要であると考えています。区民の皆様をはじめとする様々な方々とともに「板橋区の未来」を考え、区民の皆様が愛着と誇りを感じることでできる新たな価値を創造し、持続可能な区政運営を着実に進めてまいりますので、今後とも、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

基本理念

基本構想の根底を貫く考え方であり、基本構想の実現に取り組むすべての人々が常に念頭に置くべきものです。

～「ひと(個人)」の視点～ あたたかいところでともに歩む

- 一人ひとりが持つ、様々な価値観や個性など多様性を認め合い、互いに支え合うところを大切にして、年齢や国籍などに関わらず、誰もが自分らしくかがやき、安心して暮らすことができる地域共生社会をつくりあげていくことが大切です。
- 子どもから高齢者まで、すべての人がつながりを大切にし、ともに成長し、歩んでいくあたたかいまちをみんなでつくります。

～「まち(地域)」の視点～ 笑顔あふれるまちをみんなでつくる

- 地域に暮らすすべての人や様々な団体、関係機関など、まちに関わるあらゆる主体が対等な立場で連携・協働しながら、地域の課題を自ら積極的に解決していくことが大切です。
- 世代を超えた交流と学びを通じて、誰もがいきいきと暮らせるコミュニティをはぐくみ、一人ひとりが幸せを感じ、笑顔があふれる魅力的なまちをみんなでつくります。

～「みらい(環境)」の視点～ ゆたかな環境を未来へつなぐ

- 豊かな自然環境や快適な都市環境は、ここにやすらぎを与え、健康で豊かな暮らしの源となります。そのため、自然環境、生活環境、都市環境などの住みよい環境が大切であるとともに、資源を有効に活用する循環型社会を実現しつつ、地球環境を守り育てていくことが大切です。
- 未来を担う子どもたちが笑顔で暮らせるよう、快適で安心・安全に成長できる環境と、はぐくみできた文化を次世代に引き継ぎ、持続可能でにぎわいのあふれるまちをみんなでつくります。



令和7年台風第22号および第23号災害義援金を受け付けています

▶とき＝12月12日(金)までの平日、9時～17時▶募金箱設置場所＝庁舎案内(区役所1階)・赤塚支所・各地域センター・各区民事務所▶問＝総務課総務係 ☎ 3579-2052

11月12日～25日は女性に対する暴力をなくす運動期間

ひとりで悩んでいませんか

相談窓口(表1参照)では、相談者が抱える悩み・課題を整理し、解決のために必要な支援を行います。周りに暴力で悩んでいる方がいましたら、相談窓口に連絡するようお願いください。相談の秘密は守られますので、安心してご相談ください。

アウェアネスリボンキャンペーン

▶とき＝11月10日(月)～14日(金)、9時～17時(最終日は16時まで)▶ところ＝プロモーションコーナー(区役所1階)▶内容＝アウェアネスリボン(社会問題に対する支援・賛同のシンボル)に関するパネル展示・リボン配布

表1 相談窓口

窓 口	電話番号など
板橋区男女平等推進センター(総合相談)	☎3579-2188(平日、9時～17時)※LINE相談あり。詳しくは、区ホームページをご覧ください。
いたばしⅠ(あい)ダイヤル(DV相談)	☎5860-9510(平日、9時～17時)
東京ウィメンズプラザ	☎5467-1721(9時～21時)※LINE相談あり。「ささえるライン@東京」のアカウント名で検索・登録。
東京都女性相談支援センター	☎5261-3110(平日9時～21時、土曜・日曜・祝日は17時まで)
警視庁総合相談センター	☎3501-0110または#9110(24時間)
東京都性暴力支援ダイヤルNaNa(ナナ)	☎0120-8891-77(24時間)
DV相談+(プラス)	☎0120-279-889(24時間)※チャット・メール相談あり。詳しくは、内閣府ホームページをご覧ください。

※緊急の場合は、お近くの警察署にご相談ください。

問 合 男女社会参画課男女平等推進係 ☎3579-2486

中・旧板橋三小跡地施設整備構想・計画の検討状況※整備に関するアンケートあり。詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶定員＝**A**60人**B**100人(いずれも先着順)※当日、直接会場へ。▶問＝政策企画課区有地活用担当係 ☎3579-2013



休めます

コンビニエンスストアでの各種証明書交付サービス

▶とき＝11月14日(金)・23日(祝)※設備点検のため※休止する証明書の種類など詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶問＝戸籍住民課証明係 ☎3579-2210

男女平等推進センター

▶とき＝11月17日(月)※施設点検のため▶問＝男女平等推進センター ☎3579-2790

志村コミュニティホール

▶とき＝11月18日(火)※改修工事のため▶問＝地域振興課庶務係 ☎3579-2161

区立文化会館・グリーンホール受付窓口

▶施設・とき

- 区立文化会館…11月27日(木)
- グリーンホール…11月17日(月)

※17時～20時※施設点検のため

▶問＝区立文化会館 ☎3579-2222



お知らせ

Jアラート(全国瞬時警報システム)の情報伝達放送テストを行います

大規模災害などの緊急情報を瞬時に伝達する手段を整備するため、防災行政無線などで全国一斉情報伝達放送テストを行います。

▶とき＝11月12日(水)11時※中止の場合は12月3日(水)11時に延期

▶放送内容

- 「これはJアラートのテストです」3回
- 「こちらは防災板橋です」1回

▶情報伝達手段＝防災行政無線、J:COM緊急地震速報端末(当サービス加入の家庭のみ)▶問＝防災危機管理課危機管理係 ☎3579-2154

違反広告物撤去活動員募集

▶内容＝区内道路などの違反広告物(貼り紙など)の撤去▶対象＝区内在住・在勤・在学で、月1回以上ボランティア活動できる個人・団体▶申込・問＝11月14日(金)～12月12日(金)に、直接または電話で、管理課占用係(区役所5階⑤窓口) ☎3579-2505

赤塚四・五丁目地区景観形成重点地区指定に向けた説明会

▶とき＝11月14日(金)19時～20時・16日(日)10時～11時、各1日制▶ところ＝下赤塚地域センター※当日、直接会場へ。※定員など詳しくは、区ホームページをご覧ください。▶問＝都市計画課都市景観係 ☎3579-2549

りんご湯を行います

▶とき＝11月16日(日)▶ところ＝区内各浴場※詳しくは、板橋区浴場組合ホームページをご覧ください。▶費用＝入浴料▶問＝産業振興課商業振興係 ☎3579-2171

都営住宅(板橋区地元割当)入居者募集

▶募集内容・戸数＝1・2人向け(1戸)、2人以上向け(2戸)、3人以上向け(2戸)※対象など詳しくは、募集案内をご覧ください。▶募集案内などの配布場所＝11月14日(金)～21日(金)に、住宅政策課(区役所5階⑭窓口)・庁舎案内(区役所1階)・赤塚支所・各地域センター・各区

民事務所・各福祉課・区ホームページ※夜間・土曜・日曜は、区役所の夜間受付で配布。▶申込・問＝11月27日(必着)まで、郵送・電子申請(区ホームページ参照)で、住宅政策課住宅運営係(〒173-8501) ☎3579-2187

旧板橋四中・旧板橋三小跡地活用に 関する説明会

▶とき＝**A**11月28日(金)19時～20時**B**30日(日)14時～15時、各1日制▶ところ＝**A**富士見地域センター**B**大原生涯学習センター▶内容＝旧板橋四

来年4月1日からのあいキッズの 利用登録・申請を受け付けます

区立小学校で実施している放課後対策事業「あいキッズ」の利用登録・申請を受け付けます。

▶対象＝区内在住・在学で、来年4月1日(水)からあいキッズの利用を希望する児童▶区分など＝表2参照▶申請書の配布場所＝地域教育力推進課(区役所6階⑩窓口)・各あいキッズ・区ホームページ※新1年生は就学時健診で配付▶問＝各あいキッズ(区ホームページ参照)、地域教育力推進課あいキッズ係 ☎3579-2637



▲詳しくはこちらから

表2 区分など

区 分	さんさんタイム一般	さんさんタイムオレンジ	きらきらタイム
対 象	新小学1～6年生	新小学1・2年生	新小学1～6年生
利用要件	なし	あり(就労など)	あり(就労など)
利用時間・利用料	●放課後～17時…無料 ●学校休業日の8時30分～17時…無料 ※10月～2月は16時30分まで		●17時～18時…月額2700円 ●17時～19時…月額3900円 ●学校休業日の8時～8時30分…無料 ●10月～2月の16時30分～17時…無料 ●土曜8時～18時(19時まで延長可)…日額700円
出欠・帰宅時間の管理	なし※1年生(1学期)は帰宅時間の管理あり	あり	あり※帰宅時間の管理は1・2年生のみ
申 請	直接(在籍校または利用予定のあいキッズ)または電子申請		
申請期間	●直接…来年2月2日(月)～3月19日(木) ●電子申請…来年2月1日(日)～3月13日(金)	●直接…12月1日(月)～来年1月13日(火) ●電子申請…12月1日(月)～来年1月6日(火)	

※「きらきらタイム」の利用申請をした場合は、「さんさんタイム一般」の利用登録不要。

区民スポーツ大会

申込方法など詳しくは、区・区スポーツ協会ホームページにある競技要項をご覧ください。

種 目	とき・ところ	定員・費用	申込期間・問
駅伝 A 一般男子(20km)※女子の出場可 B 一般女子(12km) C 中学生男子(12km) D 中学生女子(8km)※4区間(1区間 A 5km B C 3km D 2km)	●12月14日(日) ●荒川戸田橋陸上競技場外周・荒川河川敷右岸コース	● A 100チーム B ～ D 計70チーム(いずれも申込順) ● A B 1チーム3200円 C D 1チーム2000円	●11月18日(火)～25日(火) ●協会・山口 ☎090-3510-5987

問 合 スポーツ振興課管理係 ☎3579-2651

計画・構想の策定に向けた 素案などにご意見をお寄せください



板橋区基本計画2035(素案)・ いたばしNo.1実現プラン2028(素案)

区政全般にわたる総合的な計画である「板橋区基本計画2035」およびその基本計画の短期的なアクションプログラムである「いたばしNo.1実現プラン2028」を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝政策企画課(区役所4階⑫窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月8日～12月1日(必着)に、政策企画課総合計画係(〒173-8501)☎3579-2013☎3579-4211☐sk-sseisaku1@city.itabashi.tokyo.jp

(仮称)産業ミュージアム基本構想・基本計画(素案)

令和11年度開設に向けて「板橋区史跡公園(仮称)」内に整備予定の(仮称)産業ミュージアムの基本構想・基本計画を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝産業振興課(情報処理センター5階)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月8日～30日(必着)に、産業振興課産業遺産担当係(〒173-0004板橋2-65-6)☎3579-2430☎3579-9756☐sg-isan@city.itabashi.tokyo.jp

板橋区ユニバーサルデザイン推進計画2035(素案)

板橋区ユニバーサルデザイン推進計画2035の策定を進めるため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝障がい政策課(区役所3階⑭窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月10日～12月1日(必着)に、障がい政策課ユニバーサルデザイン推進係(〒173-8501)☎3579-2252☎3579-4159☐f-udesign@city.itabashi.tokyo.jp

(仮称)板橋区都市づくりビジョン(改定案)

持続可能な都市づくりを進めるため、都市計画マスタープランである本ビジョンの改定案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝都市計画課(区役所5階⑯窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月8日～28日(必着)に、都市計画課都市計画係(〒173-8501)☎3579-2552☎3579-5436☐t-tochi@city.itabashi.tokyo.jp

説明会

▶とき・ところ＝表参照※当日、直接会場へ。

表 説明会スケジュール

とき	ところ
11月10日(月) 15時～16時30分	常盤台地域センター
11月10日(月) 18時30分～20時	グリーンホール601会議室
11月11日(火) 18時30分～20時	成増アクトホール
11月12日(水) 15時～16時30分	中台地域センター
11月12日(水) 18時30分～20時	きたのホール
11月13日(木) 15時～16時30分	下赤塚地域センター
11月13日(木) 18時30分～20時	グリーンカレッジホール
11月14日(金) 15時～16時30分	向原ホール
11月17日(月) 15時～16時30分	人材育成センター(区役所2階)
11月22日(土) 10時～11時30分	舟渡ホール
11月22日(土) 14時～15時30分	人材育成センター(区役所2階)
11月25日(火) 18時30分～20時	高島平地域センター

いたばしグリーンプラン2035(素案)

いたばしグリーンプラン2035を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝みどりと公園課(区役所5階③窓口)・区政資料

室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月10日～24日(必着)に、みどりと公園課みどり計画係(〒173-8501)☎3579-2525☎3579-2547☐d-koen@city.itabashi.tokyo.jp

荒川将来像計画 地区別計画(板橋区)(素案)

荒川将来像計画 地区別計画(板橋区)の素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝みどりと公園課(区役所5階③窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月10日～24日(必着)に、みどりと公園課みどり計画係(〒173-8501)☎3579-2525☎3579-2547☐d-koen@city.itabashi.tokyo.jp

MIRAI SCHOOL いたばし 教育ビジョン2035・ MIRAI SCHOOL いたばし アクションプラン2028(素案)

2035年までの施策体系を定めた「MIRAI SCHOOL いたばし 教育ビジョン2035」およびそのアクションプランとして2028年までの事務事業を掲載した「MIRAI SCHOOL いたばし アクションプラン2028」を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝教育総務課(区役所6階⑪窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月28日(必着)まで、教育総務課計画係(〒173-8501)☎3579-2639☎3579-4214☐ky-keikaku@city.itabashi.tokyo.jp

MIRAI SCHOOL いたばし 学校施設づくり2035(素案)

MIRAI SCHOOL いたばし 学校施設づくり2035を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝新しい学校づくり課(区役所6階⑫窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月28日(必着)まで、新しい学校づくり課学校配置調整第一係(〒173-8501)☎3579-2624☎3579-4214☐ky-tekisei1@city.itabashi.tokyo.jp

MIRAI SCHOOL いたばし 多様な学び推進2028(素案)

多様な学びに関連する取組の推進・充実を図るため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝教育総務課(区役所6階⑪窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月28日(必着)まで、教育総務課多様な学び推進担当係(〒173-8501)☎3579-2372☎3579-4214☐ky-tayou@city.itabashi.tokyo.jp

板橋区立中学校部活動地域移行実施計画2028(素案)

板橋区立中学校部活動地域移行実施計画2028を策定するため、素案を公表し、みなさんからの意見を募集します。

▶全文の閲覧場所＝教育総務課(区役所6階⑪窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・各地域センター・区立各図書館・区ホームページ▶閲覧期間・意見書の提出・問＝11月28日(必着)まで、教育総務課部活動地域移行係(〒173-8501)☎3579-2261☎3579-4214☐ky-bukatsu@city.itabashi.tokyo.jp

各計画・構想に対する意見書の提出

▶対象＝区内在住・在勤・在学の方、区内事業者、区内で活動する個人・法人・団体など▶意見書の提出＝各締切日まで、素案などに対する意見と申込記入例(8面)の項目、法人・団体の場合は名称・所在地・代表者氏名、区内で活動する個人・法人・団体の場合は活動内容を明記のうえ、直接または郵送・FAX・Eメール・区ホームページで、各提出先※提出された意見に個別の回答は行いません。意見に対する区の考え方を後日公表します。

将来像「未来をひらく 緑と文化のかがやくまち“板橋”」

令和8年度から概ね10年後を想定して、区全体の将来像(「めざす姿」)を定めました。

「未来をひらく」とは

板橋の未来への展望と可能性を象徴しており、ともに未来を創り、紡いでいく様子を表現しています。一人ひとりが創造的な発想をはぐくみ、行動し、互いにつながりながら、豊かな自然や文化に囲まれ、子どもたちが笑顔でいられる未来を築き上げていき、包括的なまちづくりが実現される様子を表現しています。「未来」には、板橋の宝である子どもたちの成長や、豊かな暮らし・環境の実現、そして、持続可能な発展の意味も込められ、「ひらく」には、一人ひとりが主役になって新しいページを「開く」ように自らの可能性を広げ、予測困難な時代を「切り拓いていく」様子を表現しています。



「緑と文化のまち」とは

これまでの基本構想の将来像を継承し、板橋の豊かな自然と芸術・歴史などの文化を守りながら、それらが融合した新たな魅力を創出し、人々が自然と文化に触れながら、相互につながり支え合い、こころ豊かに暮らしていけるまちの姿を表現しています。「緑のまち」は、武蔵野の面影を残す赤塚の森や、広大な河川敷を有する荒川、美しい桜並木に彩られる石神井川、住宅と工場が共存する地域に水辺の潤いをもたらす新河岸川など、水や緑に恵まれた豊かな自然と平和でやすらぎのある幸せにあふれた生活環境を、「文化のまち」は、板橋に根付いた文化・芸術・スポーツなどに親しみ、新たな地域文化の創出に積極的に取り組む区民のこころの豊かさを表現しています。



「かがやくまち」とは

活気に満ちた板橋の未来の姿を表現しています。子どもたちが健やかに育ち、若者から高齢者まですべての世代が自分らしく活躍し、幸せを感じられるまちの姿を表すとともに、文化・スポーツ活動が活発で、多様性が尊重され、誰もが板橋での暮らしに愛着と誇りを持てる姿を表現しています。また、地域のつながりが活性化され、「自分たちのまちは自分たちでつくる」という強い絆が形成されているまちの姿を表しています。また、「光学の板橋」をイメージし、産業が元気に成長する一方で、豊かな暮らしの中で笑顔があふれ、地域コミュニティが活性化される中で、明るい未来と絆の強さが輝くまちの姿を表現しています。



将来像が実現されたまちの姿

「誰もが幸せを実感している」

誰もが日々の暮らしで幸せを感じ、全世代が支え合う共生社会が形成されています。豊かな自然や歴史、文化が守られつつ新たな魅力も創出され、安全で快適な都市基盤のもと、持続可能な発展と地域の活力が両立しており、すべての人々がウェルビーイングを実感できるまちづくりが進んでいます。

「つながりと愛着ははぐくまれている」

人と人、人と地域のつながりを大切にするあたたかな社会が形成され、板橋での暮らしや地域に対する愛着と誇りが深まっています。多様な人々が活発に交流し、地域の課題解決に住民が主体的に参加できる仕組みが整っています。この強い絆を基盤に、「住みたい」「住み続けたい」と思える持続可能なまちが実現しています。



将来像につながる「9つのめざす姿」

将来像を9つの視点から具体化し、各視点の概ね10年後の「めざす姿」を掲げています。これらは、それぞれ独立するのではなく、各視点を超えて密接に関連しており、一体となって将来像の実現をめざしていきます。

子ども・若者・子育て世代が住みたくなるまち(子ども・若者)

板橋の宝であり、未来を担う子どもたちが笑顔で暮らせるためには、子どもや若者、子育て世代一人ひとりが板橋での暮らしに愛着と誇りを感じ、住みたい・住み続けたいと思うまちづくりを進めることが大切です。子ども・若者・子育て世代が住みたくなるまちをめざします。



学びを通じて成長と幸せを実感できるまち(教育)

子どもからおとなまで、あたたかなこころをはぐくむためには、生涯を通じて学び続け、成長を実感することで幸せを感じられるまちづくりを進めることが大切です。学びを通じて成長と幸せを実感できるまちをめざします。



安心して住み慣れた地域で暮らせるまち(福祉・介護)

誰もが安心して住み慣れた地域で暮らし続けていくためには、どのような時でも、一人ひとりがあたたかいこころでともに支え合えるまちづくりを進めることが大切です。安心して住み慣れた地域で暮らせるまちをめざします。



すべての人が健康で自分らしく輝けるまち(健康)

人生100年時代を迎える中、誰もが生涯を通じて生きがいを感じ、幸せを実感するためには、一人ひとりが健康を持続できるまちづくりを進めることが大切です。すべての人が健康で自分らしく輝けるまちをめざします。



スポーツ・文化に親しみ魅力へつなげるまち(スポーツ・文化)

誰もが笑顔あふれるまちをみんなでつくるためには、スポーツ・文化を身近に感じることができ、次世代に板橋の文化を継承できるまちづくりを進めることが大切です。スポーツ・文化に親しみ魅力へつなげるまちをめざします。



板橋らしい産業の魅力を創造・発信するにぎわいあふれるまち(産業)

板橋の特徴的な工業・商業・農業が持続的に発展し、区民の生活が豊かになるためには、業歴や業種などの垣根を越え、それぞれの強みを活かしてつながることで生まれる、これまでにない革新的な価値の創造、ひいては魅力あふれる板橋産業ブランドの確立に向けたまちづくりを進めることが大切です。板橋らしい産業の魅力を創造・発信する、にぎわいあふれるまちをめざします。



みどり豊かで人と地球にやさしいまち(環境)

板橋が誇る豊かな自然環境を未来へつなぐためには、一人ひとりがあたたかいこころで、みどりと共存できる人と地球にやさしいまちづくりを進めることが大切です。みどり豊かで人と地球にやさしいまちをめざします。



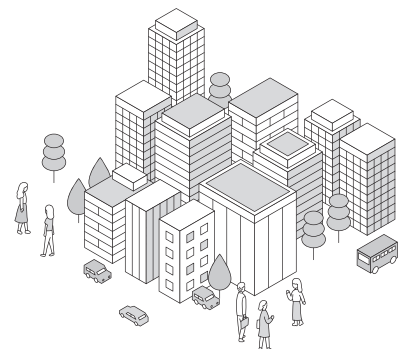
地域で支え合い安心・安全に暮らせるまち(防災・危機管理)

災害・犯罪・事故などあらゆる危機から生命と財産を守り、誰もが安心・安全を実感するためには、みんなが「板橋を守る」意識を持ち、人と人、また人と地域のつながりを高められる強靱なまちづくりを進めることが大切です。地域で支え合い安心・安全に暮らせるまちをめざします。



身近な暮らしの中でのこころの豊かさを感じる魅力にあふれるまち(都市づくり)

持続可能なまちを未来へつなぐためには、一人ひとりが板橋に愛着を感じ、次世代に誇れるまちづくりを進めることが大切です。身近な暮らしの中でのこころの豊かさを感じる魅力にあふれるまちをめざします。



基本構想を実現するための方針

基本計画の策定と組織横断的な体制による計画の推進

基本構想で掲げる将来像を実現するためには、政策体系を整理した基本計画を策定し、令和8年から10年間で取り組む施策の方向性を示すとともに、基本計画を推進する実施計画など短期的なアクションプログラムを策定して、着実かつ柔軟に推進していくことが重要です。

また、計画の進捗状況について評価・分析を行うとともに、社会情勢の変化などに応じて適時見直しを行うことで、不確実性の高い時代においても、基本構想の実現に向けた取組を着実に進めていく必要があります。さらに、日々変化する区民ニーズに柔軟に対応するためには、分野を超えた組織横断的なアプローチが不可欠です。組織の枠にとらわれず、各部署の専門性を活かした連携体制により、多角的な視点から課題の解決に取り組む必要があります。

持続可能な区政経営と地域との共創

社会経済環境が急速に変化する中、基本構想で掲げる将来像の実現に向けて、持続可能な区政経営の実現が必要です。そのためには、人材や財源などの経営資源の最適化や、AI・ビッグデータなどデジタル技術を活用した業務改革を推進していく必要があります。

また、区民・地域・事業者・関係機関などの多様な主体との連携を強化し、複雑・多様化する地域課題に迅速に対応していきます。さらに、各主体の強みを活かし、新たな価値や魅力とともに創り上げていく「共創」の取組も進めていく必要があります。

愛着と誇りをはぐくむための魅力の創造と発信

住む場所・働く場所・訪れる場所として選ばれるまちにするためには、独自の魅力を創造し、効果的に発信することが重要です。そのため、「板橋らしさ」を引き続き追求し、魅力を継続的に向上させていく必要があります。

また、板橋での暮らしに「愛着」と「誇り」を感じられるように、魅力を再発見・再評価する機会を創出し、区民に対しても魅力をより一層、発信していく必要があります。さらに、多様な手段を用いた情報の発信を行い、魅力をより広範囲に、効果的に伝えることが重要です。



閲覧できます

▶ 全文の閲覧場所＝政策企画課(区役所4階⑩窓口)・区政資料室(区役所1階⑦窓口)・区立各図書館・区ホームページ



11月はオレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン月間

知らせよう あなたが あの子の声になる

子育て中は、どなたでもイライラしたり、子どもと向き合うことがつらくなったりすることがあります。児童虐待を防ぐためには、周囲の支援が必要となりますので、みなさんのご協力をお願いします。

問 合 子ども家庭総合支援センター支援課相談支援係 ☎5944-2373



※オレンジリボン…児童虐待防止のシンボル

社会全体で児童虐待を防止しましょう

児童虐待の防止等に関する法律では、「親から子どもへの体罰禁止」などが盛り込まれています。また、子どもへの虐待・その他の疑いを発見した場合は、相談機関に通告することが法律で義務付けられています。子ども家庭総合支援センターでは、「すべての子どもの健やかな成育を切れ目なく支援する 子ども・家庭、地域の子育て機能の総合支援拠点」を基本方針に掲げ、子どもの最善の利益を最優先とし、児童虐待の未然防止・早期発見に努めています。

子育てに迷い・いらだち・不安を抱えていませんか

良い子に育てて欲しい・子どもと良い関係を作りたいという気持ちがあるのに、「イライラして子どもに当たっては、後悔を繰り返している」「子どもがかわいいと思えない」「子育てがうまくいかず、自分を責めている」ということはありませんか。悩みがあるときは、自分の気持ちを伝えることや、解決の手立てを考えることが大切です。一人で悩まずにご相談ください。

みなさんの周りに心配な親子はいませんか

周りの方の「どうしたの?」「大丈夫?」の一言が、支援のきっかけになります。また、直接声をかけられなくても、「もしかして?」という思いを一人で抱えるのは大変です。そのようなときは、匿名で構いませんので、迷わず相談窓口にご連絡ください。

▶相談窓口

- 子ども家庭総合支援センター…子どもなんでも相談 ☎0120-925-610 (24時間)
- 児童相談所虐待対応ダイヤル… ☎189 (24時間、一部のIP電話は使用不可)
- LINE相談「親子のための相談LINE」…右記二次元コードから登録(利用は平日9時~23時、土曜・日曜・祝日は17時まで)

※緊急の場合は、110番通報をお願いします。※このほか、各健康福祉センター・各福祉課・区立各児童館などでも、子どもに関する相談を受け付けています。



▲登録はこちらから

解決策を一緒に考えます

子ども家庭総合支援センターでは、児童虐待の通告だけではなく、子育てに関する相談も受け付けています。児童福祉司・児童心理司などの専門職員が、親・子どものつらい状況をどのように解決していくかを一緒に考えます。また、必要なサービスなどを提供し、適切な相談機関を紹介します。相談の秘密は守られますので、安心してご相談ください。

「子どもへの虐待」とは

身体的虐待

- 殴る・蹴る・たたく・首を絞めるなどの暴力をふるう
- 激しく揺さぶる
- 戸外に締め出すなど



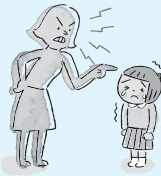
性的虐待

- 子どもへ性的行為をする・性的行為を見せる
- 子どもをポルノグラフィー(性的表現を含む作品)の被写体にする など



心理的虐待

- 無視する・脅迫する
- 拒否的な態度をとる
- 子どもの前で夫婦げんかをするなど



ネグレクト(育児放棄)

- 衣・食・住の世話をしない
- 病気・けがでも病院に連れて行かない
- 乳幼児を置いたまま外出する・車の中に放置する など



※家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者(ヤングケアラー)も、その子ども・若者自身の権利が侵害されている可能性があります。



▲詳しくはこちらから

令和7年第4回区議会定例会の開会予定

区議会事務局議事係 ☎3579-2702

会議日程

- 11月.....
- 17日(月) 告示、議会運営委員会
- 26日(水)・27日(木) 本会議(一般質問)
- 12月.....
- 1日(月) 企画総務・区民環境・健康福祉委員会
- 2日(火) 都市建設・文教児童委員会
- 5日(金) 議会運営委員会
- 8日(月) DX推進調査特別委員会、孤独・孤立対策調査特別委員会
- 9日(火) 災害対策調査特別委員会、文化芸術・多文化共生推進調査特別委員会
- 11日(木) 議会運営委員会
- 12日(金) 本会議

※10時から(議会運営委員会は13時から)。※本定例会中に審査を希望する請願・陳情の提出は、11月14日(金)15時まで受付。

インターネット中継を行います

本会議のインターネット中継(生中継・録画配信)は、区ホームページでご覧いただけます。



熱帯環境植物館企画展

ジャングルクリスマス展

開催案内

▶とき=11月18日(火)~12月25日(木)、10時~18時(入館は17時30分まで)▶入館料=一般360円、65歳以上の方180円、小・中学生130円※土曜・日曜は小・中学生無料

内 容

- クリスマスツリーの展示
- 段ボール彫刻家・本濃研太の作品展示
- キッズコスプレコーナー
- ポインセチア・シクラメンなどの植物の展示・販売
- ビルマムツアシガメ「ムッチャン」のクリスマス点灯式(土曜・日曜・祝日のみ)
- トワイライトジャングル探検

※詳しくは、熱帯環境植物館ホームページをご覧ください

期間中の催し

クリスマスリース作り

▶とき=12月2日(火)・5日(金)、各1日制、13時30分~15時30分▶内容=ドライフラワー・木の実などを使ったクリスマスリース作り▶費用=3000円※入館料が別途必要▶講師=花・ラ・ブランシェ代表 谷内昌二▶対象=高校生以上▶定員=各日25人(抽選)▶申込=11月18日(必着)まで、はがき・FAX・Eメールで、同館(〒175-0082高島平8-29-2) ☎5920-1132 ☒nettaikan@seibu-la.co.jp ※申込記入例(8面)参照

問 合

熱帯環境植物館 ☎5920-1131
〈月曜休館。ただし11月24日(休)は開館し25日(火)休館〉

※費用の明示がないものは無料

査を受けた方・治療中の方・区民健診で同検査対象の方を除く。▶**定員**＝10人(申込順)▶**申込・問**＝電話・FAXで、予防対策課感染症対策係 ☎3579－2321 ☎3579－1337※申込記入例(8面)参照

区民結核健診

▶**とき**＝12月9日(火)9時30分～10時30分▶**ところ**＝板橋区保健所▶**内容**＝胸部X線検査※診断書の発行不可▶**対象**＝区内在住の16歳以上で、同検査を受ける機会がない方▶**定員**＝20人(申込順)▶**申込・問**＝電話・FAXで、予防対策課感染症対策係 ☎3579－2321 ☎3579－1337※申込記入例(8面)参照

うつ病・躁うつ病本人教室

▶**とき**＝12月15日(月)・来年1月19日(月)・2月16日(月)・3月16日(月)、4日制、14時～16時▶**ところ**＝板橋区保健所▶**内容**＝講義「うつ病・躁うつ病の正しい知識や向き合い方など」▶**講師**＝うつ・気分障害協会代表 山口律子▶**対象**＝区内在住・在勤・在学中、うつ病・躁うつ病と診断されている方▶**定員**＝20人(申込順)▶**申込・問**＝電話で、健康推進課こころといのちの係 ☎3579－2329

芸術をあなたに

- チケットのお求め…電話または区立文化会館チケット販売窓口(☎3579－5666、9時～20時)
- 公演内容のお問い合わせ…電話で、(公財)板橋区文化・国際交流財団(☎3579－3130、平日9時～17時)

好評発売中

板橋区混声合唱団クリスマスコンサート

▶**とき**＝12月21日(日)15時▶**ところ**＝区立文化会館大ホール▶**出演**＝阿部大輔(尺八)ほか▶**曲目**＝ある真夜中に など▶**料金**＝1000円(全席自由)※2歳以下で保護者の膝上鑑賞は無料

シルバー人材センターご案内

生きいきとしたシニアライフを過ごすための音楽療法

▶**とき**＝12月16日(火)12時50分～16時30分▶**ところ**＝区立文化会館小ホール▶**内容**＝音楽療法士などによる講演・演奏会など▶**対象**＝区内在住の方▶**定員**＝100人(抽選)▶**申込・問**＝11月20日(消印有効)まで、往復はがきで、(公社)板橋区シルバー人材センター(〒173－0004板橋2－65－6) ☎3964－0871※申込記入例(8面)の項目と年齢を明記



講座

空き家対策セミナー・相談会

▶**とき**＝12月7日(日)
▶**時間・内容・講師**
A10時～11時…講義「終活スタート講座」、ミライエ(株) 吉羽健太ほか
B11時～17時…相談会
▶**ところ**＝ケアタウン成増(成増4－14－18)▶**定員**＝A20人B7組(いずれも申込順)※申込方法など詳しくは、ミライエ(株)ホームページをご覧ください。▶**問**＝ミライエ(株) ☎6773－9058(祝日を除く毎日、10時～19時)、板橋区建築安全課老朽建築物対策係 ☎3579－2574

男女平等参画区民協働企画講座

▶**とき**＝12月13日(土)14時～16時▶**ところ**＝グリーンホール601会議室▶**内容**＝講演「税・社会保障制度にひそむジェンダーバイアス」▶**講師**＝東京大学社会科学研究所教授 近藤絢子▶**定員**＝50人(申込順)※生後4か月～未就学児の保育あり(定員5人、申込順)▶**申込・問**＝11月10日(月)朝9時から、電話・Eメール・電子申請(区ホームページ参照)で、男女社会参画課男女平等推進係 ☎3579－2486 ☐j-danjo@city.itabashi.tokyo.jp※保育を希望する場合は、お子さんの氏名(ふりがな)・何歳何か月を明記のうえ、11月28日(金)までにお申し込みください。

土器から探る弥生時代の食事とくらし

▶**とき**＝12月14日(日)10時～12時▶**ところ**＝グリーンカレッジホール▶**内容**＝講義「レプリカ法による弥生土器圧痕調査の成果」▶**講師**＝国立歴史民俗博物館研究部テニユアトラック助教 山下優介▶**定員**＝60人(抽選)▶**申込・問**＝11月25日(消印有効)まで、往復はがき・電子申請(区ホームページ参照)で、生涯学習課文化財係(〒173－8501) ☎3579－2636※申込記入例(8面)参照



認知症サポーター養成講座

▶**とき**＝12月11日(木)14時～15時30分▶**ところ**＝成増アクトホール▶**内容**＝講義「認知症の症状・支援方法、認知症の方と接するときの心構えなど」※受講者には、認知症サポーターカードをプレゼント。希望する事業者(介護保険事業者を除く)には、「高齢者あんしん協力店」ステッカーを配付し、区ホームページに事業者名を掲載します。▶**対象**＝区内在住・在勤・在学の方、区内事業者▶**定員**＝50人(申込順)▶**申込・問**＝11月10日(月)朝9時から、電話・電子申請(区ホームページ参照)で、おとしより保健福祉センター認知症施策推進係 ☎5970－1121

高齢者の通いの場の担い手不足を考えるシンポジウム

▶**とき**＝12月4日(木)14時～16時▶**ところ**＝成増アクトホール▶**内容**＝講義「通いの場の担い手を見つけるヒント」・担い手養成支援に関する事業紹介▶**講師**＝東京都介護予防・フレイル予防推進支援センター副センター長 植田拓也ほか▶**対象**＝区内在住・在勤の方、通いの場に参加している方▶**定員**＝100人(申込順)▶**申込・問**＝11月10日(月)朝9時から、電話で、おとしより保健福祉センター介護普及係 ☎5970－1120

板橋産連救命講習

▶**とき**＝12月5日(金)13時30分～16時30分▶**ところ**＝板橋産連会館(仲宿54－10)▶**内容**＝緊急時の応急手当・AEDの取扱い方法などの実技※スカートでの参加不可※講習終了者に、後日、普通救命講習の救命技能認定証が発行されます。▶**対象**＝区内在住・在勤の方▶**定員**＝25人(申込順)▶**費用**＝1700円※再講習の場合は1500円・110円切手を貼付した返信用封筒が必要▶**申込**＝11月8日(土)から、(一社)板橋産業連合会ホームページ▶**問**＝同連合会 ☎3962－0131、板橋区産業振興課工業振興係 ☎3579－2193

北極講演会

▶**とき**＝12月14日(日)13時～14時30分▶**ところ**＝植村記念加賀スポーツセンター▶**内容**＝講演「50年前のシオラパルク」▶**講師**＝北海道立北方民族博物館学芸員 日下稜▶**定員**＝50人(申込順)▶**申込・問**＝11月8日(土)10時から、電話・Eメール(いずれも1申込2人まで)で、植村冒険館 ☎6912－4703 ☐hoku@uemura-museum-tokyo.jp<月曜休館。ただし11月24日(休)は開館し25日(火)休館>※申込記入例(8面)参照。複数で申し込む場合は全員分明記。

ファミリーサポート援助会員養成研修

▶**とき**＝12月15日(月)10時～16時▶**ところ**＝子ども家庭総合支援センター▶**内容**＝事業説明、講義「子どもの発達・事故防止」▶**対象**＝区内在住の20～69歳の方▶**定員**＝15人(申込順)▶**持物**＝本人確認書類(マイナンバーカード・運転免許証など)▶**申込・問**＝11月10日(月)朝9時から、電話で、同センター子育てサポート ☎5944－2381(平日、9時～17時)

健康ガイド

※申込開始日の明示がないものは月曜朝9時から受付

B型・C型肝炎ウイルス検査

▶**とき**＝12月4日(木)9時～9時30分▶**ところ**＝板橋区保健所▶**内容**＝問診・採血▶**対象**＝区内在住で、15歳以上の方※過去に肝炎ウイルス検

広告コーナー

広告の内容については、各広告主にお問い合わせください。掲載のお問い合わせは広聴広報課広報係 ☎3579－2022

老朽貸家から円満に退去してもらうための方法は？女性弁護士に学ぶ「老朽貸家の円満退室セミナー」

11月29日(土)成増で開催
参加無料・要予約

古くなって空室が多くなった貸家は、いずれかの時点で「売却」「退去・解体」「建て替え」が必要になります。しかし、老朽貸家を所有している人は高齢のケースが多く、入居者の立ち退き依頼の交渉力や決断力、判断力が求められる貸家の整理は次世代に先送りにされがちだそう。そこで、「ファジー・アド・オフィス」

では、11月29日(土)に「老朽貸家の円満退室セミナー」を同社運営の総合住宅展示場「ハウジングステージ成増」で開催。セミナーでは、よつ葉法律事務所の女性弁護士・内田直子さんが、円満に退去してもらう手順や流れなどわかりやすく解説。この機会に気軽に参加を。

▶**とき**＝11月29日(土)【午前の部】10:00～12:00(9:45受付開始)【午後の部】13:30～15:30



(13:15受付開始)※希望の部を伝えてください
▶**ところ**＝ハウジングステージ成増インフォメーションセンター(板橋区成増2-27・地図参照)▶**定員**＝各部先着12人▶**費用**＝無料▶**予約・申込**＝セミナー事務局(わかば企画内) ☎0120－661－339まで(受付時間10:00～17:00)※個人情報受付に利用



WEBの申込は
コチラから



申込記入例

- ① 催し名・コース
- ② 郵便番号・住所
- ③ 氏名(ふりがな)
- ④ 年齢
- ⑤ 電話・FAX番号

往復はがきの場合は
返信用の宛名面にも
郵便番号・住所・氏名
を記入

※原則①～⑤を全て記入
※区内在勤・在学の場合は③勤務先(所在地)・
学校名を記入
※記事内に指定がある場合は⑦その他記載事項
を記入
※原則1人1枚

申込先に住所がない場合の宛先

〒173-8501 板橋区役所(住所記入不要)
〇〇〇課〇〇〇係

体験・観賞

リサイクルプラザの催し

パネル展

「パッケージの進化がもたらす理想の地球環境」
▶とき=11月30日(日)まで、9時～17時▶内容=
環境に配慮した印刷技術などの取組紹介

冬鳥観察会

▶とき=12月7日(日)※10時20分にリサイクルプ
ラザ集合・12時20分に解散※荒天中止▶内容=
荒川生物生態園に飛来する冬の野鳥観察▶講師
=いたばし野鳥クラブ 栗林菊夫▶対象=区内
在住・在勤・在学の小学3年生以上(小学生は
保護者同伴)▶定員=16人(申込順)▶持物=双
眼鏡・野鳥図鑑(いずれもお持ちの方)▶申込=
11月8日(土)朝9時から、電話で、同プラザ※同
プラザホームページからも申込可

【いずれも】

▶ところ・間=リサイクルプラザ☎3558-5374

成増農業体験学校見学会

▶とき=11月22日(土)・12月20日(土)

▶コース・時間

- 通年…10時30分から・11時から・11時30分から
- 短期…13時30分から・14時から

※各1回制

▶対象=区内在住の世帯▶定員=各回3組(申
込順)※申込方法など詳しくは、
成増農業体験学校ホームページを
ご覧ください。▶ところ・間=同
学校(成増4-17)☎3263-3826
(土曜・日曜・祝日休み)



教育科学館の催し

ヒーリングプラネタリウム

「熟睡プラ寝たリウム」

▶とき=11月23日(祝)18時～18時50分・11月24日
(休)15時30分～16時20分▶対象=小学5年生以上
▶定員=190人(先着順)※当日、直接会場へ。
▶費用=一般350円、高校生以下120円※65歳以
上の方(持物…年齢がわかるもの)・障がいがあ
る方(持物…各種手帳)は割引あり

プラネタリウム「星を見る会」

▶とき=11月29日(土)18時～19時30分▶対象=小
学生以上▶定員=80人(抽選)▶申込=11月14日
(必着)まで、往復はがき(1申込5人まで)で、
教育科学館(〒174-0071常盤台4-14-1)※
申込記入例の項目と参加人数を明記。※同館ホ
ームページからも申込可

【いずれも】

※小学生は保護者同伴▶ところ・間=教育科学
館☎3559-6561(月曜休館。ただし11月24日(休)
は開館し25日(火)休館)

成増サークル公開教室

楽しい中国語

▶とき=11月19日(水)・26日(水)、2日制、14時～
15時30分▶定員=10人(申込順)▶ところ・申込
・間=11月8日(土)13時から、直接または電話で、
まなぼーと成増☎3975-9706(第3月曜休館)

秋の自然体験Day

▶とき=11月23日(祝)10時～16時※荒天中止▶内
容=草笛教室・森のヨガ・秋のおはなし会など
※小学生以下は保護者同伴※定員・費用など詳
しくは、赤塚植物園ホームページをご覧ください。
▶ところ・間
=同園☎3975-
9127(月曜、第1
・3・5火曜事務
室休み)



グリーンカレッジホールの催し

水彩画入門コース

▶とき=12月3日～来年3月のうち8日間、各
水曜、13時30分～15時30分▶講師=水彩画家
土山久利▶定員=20人▶費用=4800円

ギターとソプラノで奏でる素敵なクリスマス

▶とき=12月20日(土)14時～15時30分▶出演=ソ
プラノ歌手 宗田舞子ほか▶曲目=アヴェ・マ
リアなど▶定員=150人▶費用=700円

【いずれも】

※申込順▶対象=区内在住・在勤の方▶ところ
・申込・間=11月8日(土)朝9時から、直接または
電話で、グリーンカレッジホール☎3960-7701

史跡散歩(成増地区)

▶とき=12月13日(土)9時45分～12時※荒天中止
▶内容=新田坂石造物・八坂神社・菅原神社な
どの散策▶対象=区内在住・在勤・在学の方▶
定員=30人(抽選)▶費用=50円▶申込=11月25
日(消印有効)まで、往復はがきで、板橋史談会
(〒173-0015栄町24-12-203井上方)まで※申
込記入例参照▶間=同会☎090-9326-4586(9
時～18時)、板橋区生涯学習課文化財係☎3579
-2636

エシカル消費生活展

環境・社会などに配慮した消費をテーマに、
講演会・ワークショップなどを行います。

▶とき=11月29日(土)▶ところ=グリーンホール
▶内容・時間など

●講演「シンプルライフで時間と心に余白があ
る暮らし」…▶時間=10時～11時45分▶講師
=シンプルライフ研究家 マキ▶対象=区内
在住・在勤・在学の方▶定員=80人(申込順)
▶申込=電話・電子申請(区ホームページ参
照)で、消費者センター※生後4か月～未就
学児の保育あり(申込順)

●エシカルなぞときクイズ
ラリー「ミライからの手
紙」…▶時間=10時～16
時30分※当日、直接会場
へ。

●手芸ワークショップ…▶時間=10時30分～15
時※当日、直接会場へ。※費用など詳しく
は、区ホームページをご覧ください。

▶間=消費者センター☎3579-2266



エコポリスセンターの催し

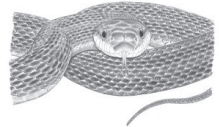
クラフト紐で作るお正月飾り

▶とき=12月5日(金)10時～12時▶講師=クラフ
ト工房AMEL 中澤ひろみ▶対象=18歳以上の
方▶定員=16人(区内在住・在勤・在学の方を
優先し抽選)▶費用=2000
円▶持物=持ち帰り用袋▶
申込=11月25日(火)まで、エ
コポリスセンターホームペ
ージ



梅村有美 へび・うろこのあるいきもの原画展

▶とき=11月1日(土)～30日(日)、9時～17時※人
気投票あり。9時30分～11
時30分・13時40分～16時に
投票した方に、うろこのあ
る生き物のシールをプレゼ
ント。



【いずれも】

▶ところ・間=エコポリスセンター☎5970-
5001(第3月曜休館)

SDGs

ストーリー

Vol.7

この連載では、板橋区SDGsプラットフォームポータルサイトで特集している、SDGs(持続可能な開発目標)に取り組む企業・団体などを紹介します。

プロレスの力で、まちに笑顔の連鎖をつくりだす

いたばしプロレスリング
株代表取締役

プロレスラー
はやて

ずっと続けてきたプロレスの力で板橋区に恩返しを
したいという想いで、いたばしプロレスリング(株)(以
下「いたプロ」)を設立しました。いたプロでは、見て
いる人を笑顔・元気にする試合を繰り広げています。
プロレス興行や売上の寄付・教育などの活動を行う理
由として一番大きいのは、未来を担う子どもたちの笑
顔。子どもたちが笑えば、保護者の方も元気になる、
そうすると、また来場いただけて、さらなる活動につ
ながっていく。そんな元気と笑顔から始まる循環の起
点になりたいですね。
将来的には、毎週末、区内の公園や学校の体育館な
ど、まちの中で気軽に楽しめる無料のプロレスイベ
ントを開催して、笑顔の連鎖を広げていきたいです。

会社
情報

所在地/前野町4-50-2
設立/2017年

問 合

政策企画課ブランド・SDGs係
☎3579-2515

※ポータルサイトについて、
詳しくはこちらをご覧ください。

広報

いたばし

第48回板橋農業まつりを開催します

▶とき=11月8日(土)11時30分～16時・9日(日)10時～15時30分▶ところ=赤塚体育館通り周
辺・下赤塚小・赤塚支所